

## ◇ 田んぼのカエル調査用紙



調査した人の名前： \_\_\_\_\_

調査日時 \_\_\_\_\_  
 気温 \_\_\_\_\_  
 水温 \_\_\_\_\_  
 pH \_\_\_\_\_ pH ( \_\_\_\_\_ )  
 前日の天候 \_\_\_\_\_  
 畦の方向 \_\_\_\_\_  
 畦畔の草刈り \_\_\_\_\_ 草刈り後およそ ( \_\_\_\_\_ ) 日

見取り図

簡単な見取り図 →

調査場所 ( \_\_\_\_\_ ) 圃場整の有無 ( \_\_\_\_\_ )

### ■ I 田んぼの畦を中心としたカエル調査

【必要な道具】 数取り計（カウンター）、図鑑、筆記用具、

【調査の方法】 田んぼの畦（あぜ）をゆっくり歩きながら畦と畦から飛び込む個体数と種

カエルは草むらにかくれていることが多いので、ゆっくりと歩きながら畦を追い出すようにします。

\* 洗んだままの場合は、アカガエルのことが多い。トウキョウダルマやトノサマガエルは飛び込んだ後、一度浮かぶことが多い。


調査場所	地区名								合計	100m 当 た り の 個 体 数	地区名								合計	100 m 当 た り の 個 体 数
	A	B	C	D	E	F	G	H			A	B	C	D	E	F	G	H		
畦の方向毎の調査																				
1 ニホンアマガエル																				
2 シュレーゲルアオガエル																				
3 モリアオガエル																				
4 ニホンアカガエル																				
5 ヤマアカガエル																				
6 トノサマガエル																				
7 トウキョウダルマガエル																				
8、ツチガエル																				
9、ヌマガエル																				
10 アズマヒキガエル																				
11、ニホンヒキガエル																				
12、ウシガエル																				
13、不明種																				
14、																				
15、																				

## ■ II 田面を中心としたアマガエル調査

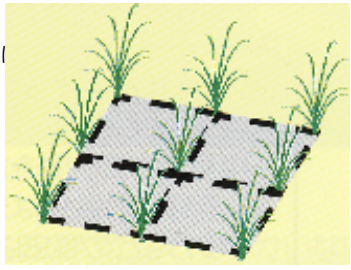
【必要な道具】 数取り計（カウンター）、筆記用具。  
 【調査の方法】 田面をゆっくり歩きながら20株調査（全体で5ヶ所計100株）を上から見て調査する

調査場所	地区名								合計	100株当たりの個体数	地区名								合計	100株当たりの個体数
	A	B	C	D	E	F	G	H			A	B	C	D	E	F	G	H		
1 ニホンアマガエル																				

## ■ III オタマジャクシ調査



■ 左のように1株分の調査は、4株分に囲まれた範囲



■ 右のように4株分の調査は、9株分に囲まれた範囲

- 4株に囲まれた範囲（1株当たりになる）を見るのが基本、一株では少なすぎる場合は、4株分を数える
- あたりを見通して、平均的な偏っていない場所を数える。例えばオタマジャクシが5匹いるとするとする。しかし、その当たりだけが多いのかもしれない鴨知れないので、周囲を見渡してみる。  
  
周囲にも同じくらい居るようだったら、念のためにもう2～3株、できれば5株分を数えて平均をだすようにする
- 1株では、個体数が少なすぎると感じた場合は、4株分を数える。

### オタマジャクシ調査結果

調査した人の名前；

調査日時 \_\_\_\_\_  
 気温 \_\_\_\_\_  
 水温 \_\_\_\_\_  
 pH \_\_\_\_\_ pH ( \_\_\_\_\_ )  
 前日の天候 \_\_\_\_\_  
 畦の方向 \_\_\_\_\_  
 畦畔の草刈り \_\_\_\_\_ 草刈り後およそ ( \_\_\_\_\_ ) 日

	1	2	3	4	5	平均
株調査						
株						